

## ■ 水害対策の取り組み

### 茂原市水害のない街づくりプロジェクト・チーム

令和6年12月のプロジェクト・チーム発足後、これまでに会議を4回、ワーキンググループ会議を4回行い、情報の共有や今後の内水対策の方針などについて、議論を重ねてきました。

また、リソルの森株式会社とゴルフ場のため池で水位調整を行う「水害対策に関する協定」の締結や校庭を活用した雨水流出抑制などの新たな取り組みにも着手しています。



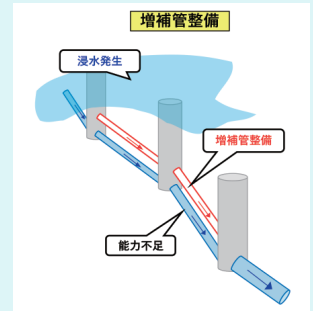
▲訓示を述べる市原市長

### 内水対策（ハード整備）

昨年度は、東茂原地区の排水路整備や八千代地区の増補管整備などを進めるとともに、小林・法目地先で排水路に堆積した土砂の撤去作業を行い、流下能力の向上を図りました。引き続き、早期に浸水被害の軽減が図れるよう、さらなる内水対策に取り組めます。



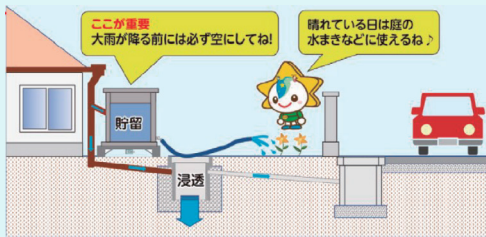
▲東茂原地区排水路



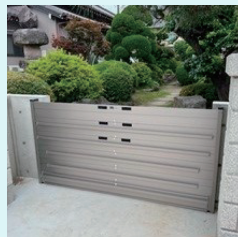
▲増補管イメージ図

### ソフト対策

- 雨水流出抑制および浸水被害防止対策として、市民の皆さんが設置する雨水貯留浸透施設（雨水貯留槽等）や止水板等の設置に対して補助を行いました。



▲雨水貯留浸透施設イメージ図



▲止水板



▲五郷福祉センター駐車場地下貯留施設設置の様子

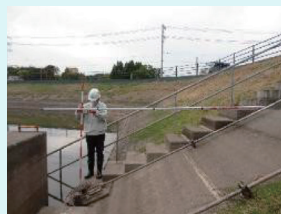
- 一宮川流域では特定都市河川の指定に伴い、一定規模以上の開発行為等に対して、雨水流出抑制施設の設置が義務付けられています。これにより、五郷福祉センターの駐車場整備に伴う地下貯留施設を設置しました。また、民間事業者の開発行為等についても、雨水貯留浸透施設の設置が進められています。

- その他対策として、既存ため池を活用した貯留については、市内28カ所のため池で水位調整をお願いしており、田んぼダムの実施状況については、現在、6団体・7地区で水田での貯留に取り組んでいただいています。他地区においても順次拡大予定です。

**田んぼダム** 56.39ha ⇒ 68.34ha (令和8年2月末現在)



▲ため池水位調整 (8月~12月)



▲田んぼダム用落水枒

「シリーズもばらの治水」バックナンバーはこちら▶



問合せ **土木建設課 (7階)** ☎ (20)1536 FAX (20)1605

※次回の掲載は、令和8年6月15日号を予定しています。